



2013年12月16日
株式会社パラマ・テック
製造部

【GP-303・UM-15の適切な水銀処理手順について】

《水銀が機器より漏れた際にお読みください》

水銀の回収及び処理作業は、本手順書に記載されている手順にしたがって行ってください。



本機器に使用されている水銀は金属水銀です。下記事項に注意して処理してください。

- ・水銀が室内にこぼれた場合は、床の換気を良くしてから、処理して下さい。
- ・掃除機での処理は水銀が排気口から排気されて空気中に飛散する可能性があるため掃除機では吸い取らないでください。
- ・直接手に触れないように保護具（めがねやゴム手袋など）を着用してください。
- ・処理した水銀は専用の容器又はポリ容器等に入れて保管後処理してください。
- ・排水溝に流したり、地中に埋めたりしないでください。
- ・燃えるごみとして捨てないでください。

1. 水銀回収処理対象機器（下記2品目の、交換手順は同じです。）

「GP-303 SERIES」「UM-15 SERIES」が対象です。

GP-303 SERIES



GP-303 には (303) と (S) タイプがあります。

UM-15 SERIES

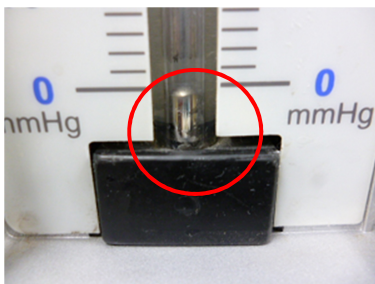


UM-15 には (P)(TP)(MP) のタイプがあります。

機器写真は全てのタイプは記載されていません。

2. 水銀が漏れる主な部位と原因

水銀タンク及びガラス管接続部



ガラス管セットネジ部



《主な原因》

- ・水銀タンクの劣化
- ・水銀柱パッキンの劣化
- ・転倒や運搬中の衝撃によるガラス管の破損
- ・ガラス管セットネジの緩み
- ・圧力検出異常による噴出し



3. 水銀処理に必要な用具

3.1 市販されている【水銀回収セット】及び【回収容器】を使用ください。

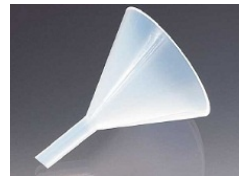
3.2 水銀回収セット及び回収容器をお持ちでない方は以下の用品を準備すると便利です。



スポイト



テーブルほうき
塵取り・刷毛



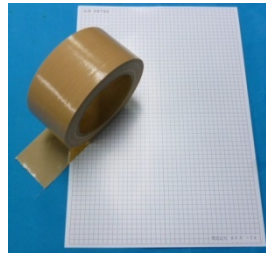
ロート



ビニール手袋



回収用薬瓶・保護用容器
回収用ポリ容器



ガムテープ・粘着シート



回収梱包用ビニール袋
機器梱包用ビニール袋
380×530mm以上

その他：ビニールシート（機器本体の下に敷いて床を保護するために使用してください。）
厚紙・下敷き（水銀を厚紙・下敷きを使って1ヵ所に集めるために使用します。）

4. 水銀の回収作業手順

4.1 市販されている【水銀回収セット】及び【回収容器】をお持ちのお客様は、その使用方法にしたがってください。（取扱い説明書を参照ください。）

4.2 【水銀回収セット】及び【回収容器】をお持ちでない方は、以下の手順により適切に処理をしてください。

窓を開け喚起を行ってください。

手袋をして機器本体に付着した水銀を、ほうき・刷毛等で払い落してください。



喚起をして手袋をしてください。

床を保護するため、ビニールシートを敷いてください。
ほうき・刷毛で落としてください。



水銀が散らばっている場合は、ほうき・刷毛・厚紙や下敷きを使って1ヵ所に集めてください。

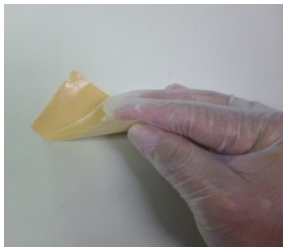


集めた水銀は、スポイト・塵取り・厚紙で回収してください。

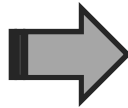


決して掃除機で吸い込んだり、排水溝に流したりしないでください。

床に落ちた等の小さな粒状の水銀はガムテープまたは、粘着シートに張り付けて回収してください。



張り付けて回収



粘着シート等は折り曲げてビニール袋に入れてください。

回収した水銀はロートを使用して薬瓶または、ポリ容器に移してください。



回収用の容器は、アルミニウム、ジュラルミン等の腐食する金属容器は使用しないでください。



誤飲の原因になる可能性のあるドリンク剤、清涼飲料水の瓶や袋などの飲食物用の容器は使用しないでください。

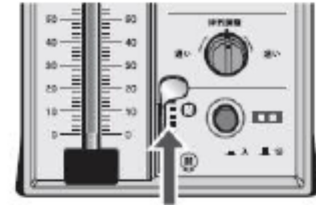
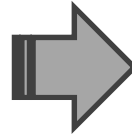
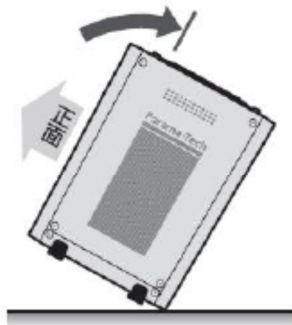
薬瓶が割れないように保護し、人目につかない場所に厳重に保管後、お買い上げの販売店に引き渡してください。



容器には「医薬用外毒物 水銀」と表示してください。



機器本体の処置について



レバーを上げる

本体前面を図のように持ち上げて機器内部の水銀タンクに水銀を収めてください。

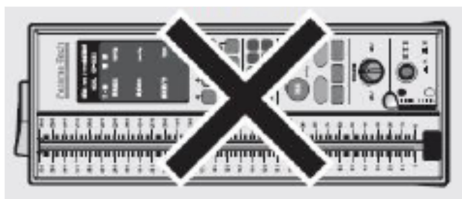
水銀タンクに水銀を収納したら、機器本体をビニール袋で包んでください。



すべての作業が終了したら手、顔を洗ってください。
衣服に付着した場合は洗濯をしてください。

お買い上げの販売店までご連絡ください。

回収した水銀と機器本体は(株)パラマ・テックに送付してください。



機器本体は横向きや逆さにして保管または、運搬しないでください。
機器は常に縦置きとしてください。



配送業者に水銀血圧計である旨を必ずお伝え下さい。

回収した水銀及び機器本体に使用されている水銀は航空法(国土交通省令)で規定された「腐食性物質」に該当するため、機器本体も含めて危険物として航空機での輸送ができません。

株式会社パラマ・テックでは回収された水銀は県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処理を委託しております。